

5. 親魚耳石採取作業の手順

(一社) 全国さけ・ます増殖振興会
技術普及部会

親魚耳石採取作業の手順

監修 国立研究開発法人 水産研究・教育機構
水産資源研究所 さけます部門
資源増殖部 本州技術普及課

1. 基本的な道具の紹介

(1) 採鱗、ナンバリング用具一式

- ① 採鱗用紙
月日、場所、雌雄の情報を記入
あらかじめ二つ折りにしておく
- ② ピンセット
ウロコを採取するには
先端が曲がった丈夫なものが使いやすい
- ③ ナンバリング
魚体と耳石が一致するように番号札を付ける
胴体と頭部は切断されるので、
頭部側に番号札を取り付ける
- ④ ホチキス
えらぶたに番号札を簡単に取り付けられる



2. 耳石採取 【はじめに】

作業前に親魚の血液等で汚れる床や備品は、あらかじめ水で濡らすことをお勧め

(1) 採鱗

- ① 魚体から最低2、3枚を採鱗

- ② 頭部に番号札を付ける

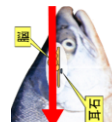
- ピンセットで採鱗する人と、番号を確認しながら鱗を受け取る人で二人1組になると良い
- 鰓蓋にナンバーを取り付ける場合、頭頂部を削ぐ時邪魔にならないよう目玉より下側に付けると良い

- ③ 鱗を受け取る人は採鱗用紙を開いて鱗を挟み込む



(2) 頭部切断

- ① 番号札が外れないように
カボチャカッターで頭部を切断
- ② 目玉の1cmくらい上にそって、
背骨に対して真っ直ぐ頭頂部を
削ぎ落とし、脳みそが露出した
状態にする



* 切り足りず脳みそが見えない場合は再度削ぐ

(3) 耳石採取

- ① サケの顎を手前に向けて頭部を持つ



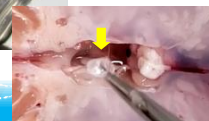
- ② 口側をやや下向きにしながらピンセットで脳みそを剥がす



- ③ 後方の左右のくぼみに一つずつ耳石がある



- ④ くぼみから耳石をピンセットで取り出す



注意：換骨の威力が強過ぎるとくぼみ自体が破壊され耳石が骨の間にめり込んだり、耳石自体が碎けてしまうこともある。換骨は目と鼻の間を叩くように留意する